

夏休み、子ども達はいかがお過ごしでしたでしょうか？

とてもとても暑い夏休みでしたが、子ども達は元気に過ごすことができましたでしょうか？毎年毎年、「これまでにない暑さ」が更新され、これからどうなっていくのか、とても不安です。そうした暑さが続く中、昨日から学校生活を再スタートさせています。少しずつ学校生活のリズムを取り戻させるとともに、暑さ対策等、健康面での配慮も十分に行い、充実した毎日を過ごさせていきたいと思えます。

お知らせ

○夏休み作品展（多目的ホール）

子ども達が夏休みに制作した絵画や工作、自由研究等の作品を多目的ホールの後方に展示しています。子ども達がお互いの作品を觀賞し、その努力や発想のすばらしさ、作品の緻密さ等に心を動かしかうとともに、保護者の皆様にも、お迎え等の際にご觀賞いただければ幸いです。尚、夏休みの作品については、全教職員で審査をし、各学年毎に金・銀・銅賞を決定する予定です。

夏休み作品展の期間は、9月2日（火）から10日（水）までになっています。

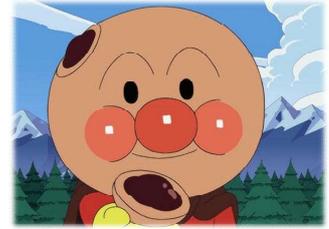


学校の教育活動から

○「何のために生まれて 何のために生きるのか」（9月1日の全校朝会でお話したこと）

1日（月）の全校朝会で、「アンパンマン」とその作者である「やなせたかし」さんのお話をしました。「アンパンマン」は、自分の頭の“あんぱん”を困っている相手、苦しんでいる相手に差し出し、“**苦しみを和らげ、喜びを与える**”ヒーローです。このアンパンマンは、私達とは別次元にいる特別なヒーローはかといえ、けっしてそうではありません。

夏休みのある日、現在も開催中の大阪万博で、唯一の交通機関である大阪メトロが停電のために動かなくなってしまいました。約3万人の方々が足止めされ、自宅やホテルに戻れなくなってしまいました。その時、いち早く「ポルトガル館」の館長さんが閉館したはずのパビリオンを再度オープンさせ、明るい音楽を鳴らし、お店を再開させました。また、韓国料理店では、無料で飲み物を提供したのです。TV局の方が「**“無料配布”というものは、“勇気”がいることではないですか？**」とお店のスタッフの方に聞くと、その方は「**困っている方のために、少しでも役に立てたら**」と答えていらっしゃいました。こうした方々の姿は、アンパンマンの姿と重なります。



やなせたかしさんが作詞をしたアンパンマンのマーチの中に「♪そうだおそれないで みんなのために 愛と勇気だけが 友達だ」とあります。たかしさんが伝えたかったのは、上記のような、**“自分にとって多少の不利益があっても、他者のために勇気を出して実行する優しい姿のすばらしさ”**なのではないでしょうか。そして、それが曲中の「♪何が君の幸せ 何をして喜ぶ」の答えのように思います。

さらにアンパンマンのマーチでは「♪何のためにうまれて 何のために生きるのか」と歌われています。NHKの朝の連続テレビ小説「あんぱん」は、やなせたかしさんとその奥様であるのおさんが主人公として描かれている物語ですが、そのドラマの中で「**人生は喜ばせごっこ**」という言葉が出てきます。「**人は、他者を喜ばせるために生まれ、生きる**」ことの大切さが伝わってきます。以前の「校長室だより」でもお伝えした通り、6月に孫が産まれました。その子を見ているとこの「♪何のためにうまれて 何のために生きるのか」の歌詞が頭をよぎりました。この子が「人を喜ばせる」ために生まれ、これからそのために、その手や足や目や口を働かせてくれたら嬉しく思います。

- 目は……………「人をにらみ」「人の悪いところばかりを見る」ためのものではなく、
「人に温かいまなざしを届け」「人のよさを見出す」ためのものであるはずです。
- 口は……………「人の悪口を言う」「人を傷付ける言葉を突き刺す」ものではなく、
「人を励ます言葉を使う」「人に感謝の言葉を伝える」ためのものであるはずです。
- 手や足は………「人を叩く」「人を蹴る」ためのものではなく、
「人を支えるための手」「人を助けるために動かす足」であるはずです。
- 耳は……………「人の思いや悩み、大切な声を聞こうとしない」ものではなく、
「人の思いや悩み、大切な声をしっかりと聞こうとする」ものであるはずです。
- 心は……………「人の苦しみや痛みをあざ笑う」ものではなく
「人の苦しみや痛みを理解し、寄り添う」ものであるはずです。

きっと、保護者の皆様のお子様に対する思いも同様なものではないかと思えます。子ども達には、体の本来あるべき働きを誤ることなく、「人に喜びを与える」人生を着実に歩んでほしいと願っています。